

## 城川内小が手作り前掛けを奉納

### 田の神に豊作祈願

12月3日、城川内小学校(奥園正和校長)の6年生9人が唐隈集落にある6体の田の神に手製の前掛けを奉納しました。

同校では、総合的な学習の時間に長島の歴史について学び、昨年に続いて田の神への前掛けを作成することとなり、家庭科のミシンの学習で田の神へ奉納する前掛けを作成しました。

田の神への前掛けを交換した下平拓真くんは「前掛けを作るのは大変でした。これからも、田の神様に田んぼを守ってほしいです」と話しました。



↑前掛けをつける児童たち

## 第3回長島町サッカーフェスティバル

### プロの技を学ぶ

12月13日、川床コミュニティセンター運動場で第3回長島町サッカーフェスティバルが開催されました。

この日は、「サッカーのプロリーグ」3への昇格が決定した鹿児島ユナイテッドFCの登尾顕徳GM(本町平尾出身)をはじめ、選手やコーチ4人が訪れました。

会場にはプロの技を学ぼうと、町内の小学生から保護者など130人以上が参加し、サッカーを楽しみました。

今回のイベントに参加した岩下龍成さん(鷹巣小5年)は「今回のフェスティバルをとっても楽しみにしていました。サッカースクールで教わったことを練習でも続けていきたいです」と話していました。



↑サッカーを楽しむ参加者たち

## さくらんぼサークル

### 育児の相談や情報交換の場を提供

12月16日、町保健福祉センターで「さくらんぼサークル」(上ノ町都子代表)が開催されました。

このサークルは、赤ちゃんや小さな子ども連れのお母さん、妊婦となったお母さんなどが気軽に立ち寄れてホッとできる場を提供したいという思いで、上ノ町さんが約3年前から始めたサークルです。

この日は約15人のお母さんや乳幼児が参加していました。上ノ町さんは「お母さん、お子さんたちの新しい出会いを提供できると思います。遠慮なく遊びに来てもって、育児の相談や情報交換ができればいいと思っています」と話しました。

さくらんぼサークルは、毎月2回程度開催しています。日程などについては、保健福祉センターに問い合わせください。



↑元気に遊ぶ幼児たちとサークル参加者